

地方CR活動

千葉県協会

千葉県知事より「プラス防犯」協力事業者登録証を受領しました

千葉県協会（会長：柿木田修 住友生命千葉支社長）は日頃より地域の安全・安心なまちづくりに繋がる活動を千葉県、千葉県警察本部、千葉財務事務所をはじめとした関係団体と積極的に取り組んでいます。

今般、千葉県協会は千葉県が制定した「プラス防犯」協力事業者登録制度に登録し、千葉県協会土屋副会長が5月29日県庁にて開催された登録証交付式に出席しました。

昨今の「闇バイト」による連続強盗等事件によって悪化した県民の体感治安の改善を目指し、登録事業者の社員等が日常業務の合間に「プラス防犯」活動として、街中での不審者情報や犯罪発生等の通報活動を支援します。千葉県内で働く約1万名の会員会社社員が地域の安全を守る「人の目」の役割をサポートしていきます。

